

インターフェースへの意味付けを考える

～WEBからVR、聖地巡礼まで～

徳島大学総合科学部 講師
石原 由貴

総合科学部公開セミナーは、一般の方や大学生、高校生を対象とした参加費無料の市民講座です。総合科学部の教員が、得意なテーマについて、分かりやすく語ります。

第34回は、総合科学部 石原 由貴講師が、「インターフェースへの意味付けを考える～WEBからVR、聖地巡礼まで～」の演題でお話します。聖地巡礼の事例に代表されるように、私たちは普段見聞きするモノ・コトに対し、過去の経験から、物質としての価値以上の意味づけを行っています。今回は身近な情報提示メディアであるWEBサイト、自身の身体をもインターフェースの一部として視覚的に塗り替えてしまうVR空間等のデジタルコンテンツの設計及び研究を通じて、そんな事例をご紹介します。

様々なコンテンツに囲まれた現代、私たちが身の回りの物事に対し、どのような意味づけを行いながら日々を過ごしているのか。セミナーを通じ、毎日のふとした瞬間に可笑しみを発見して頂けたら幸いです。どうぞお気軽にお越しください。

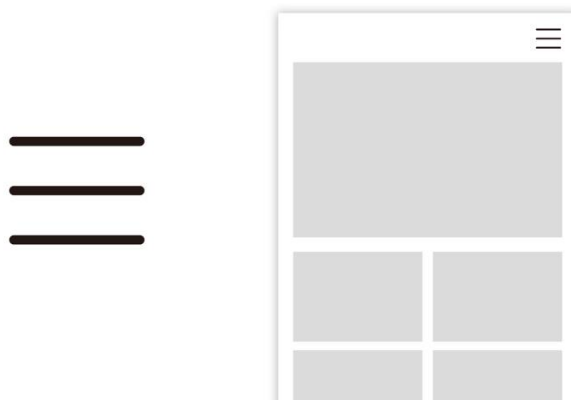


図1. “三”なのか“メニュー”なのか

第34回：11月29日(金) 18:30～19:30

Teamsによるライブ配信

申込：11月24日(日)までに右記QRコードまたはURLより
事前申込が必要。

対象：一般・大学生・高校生 参加費無料

詳細：総合科学部HP <https://www.ias.tokushima-u.ac.jp/>

問い合わせ先：徳島大学総合科学部事務課総務係

TEL：088-656-9779 E-mail：sksoumks@tokushima-u.ac.jp



<https://forms.office.com/r/Hxy6P5u4XC>